

12月定例議会

行政報告(1)

平成28年12月定例議会は、12月1日に開会、13日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、5日と6日には一般質問が行われました。7日からは、各常任委員会で付託された議案を審査し、13日の最終日に採決が行われました。

総務部関係

総務課

平成28年度職員採用試験は、大学卒一般行政1人、保健師1人、土木技師1人、高校卒一般行政3人、管理栄養士1人を合格者として告示しました。

8月30日から31日に県北部を通過した台風10号に対応し、市民に注意喚起を行い、市内4地区に自主避難所を開設したところ、6世帯11人が自主避難されました。

10月8日から9日にかけて発生した大雨により、綴子川、小猿部川、小阿仁川で氾濫注意水位を超える水位の上昇が見られ、市道3か所が冠水し通行止の措置を行いました。

大規模地震による災害等の発生を想定した総合防災訓練が、9月4日に合川李岱地区一円で、市民

や消防、関係機関等が避難誘導、応急救護訓練、避難所開設・運営訓練など災害発生時の初動体制、救助活動等の役割や行動を確認しました。



▲避難所開設や応急救護等、本番さながらの訓練が行われた総合防災訓練

9月21日に秋田県建造物解体業協会と「災害時における応急対策への協力に関する協定」を、また11月18日にNPO法人メモリア災害対策センターと「災害時における支援協力に関する協定」を締結しました。

市民生活部関係

生活課

全市一斉秋のクリーンアップが、10月16日に行われ、地域の皆さんの協力で市内の清掃と環境美化が図られました。また、美しいふるさと北秋田クリーンアップ事業が、10月6日に行われ、七日市地区と金沢地区で不法に捨てられた粗大ごみなどの回収を行い、環境美化に努めました。

秋の全国交通安全運動が、9月21日から30日行われました。運動期間に先がけて9月15日に総決起集会と交通パレードを行ったほか、市内のショッピングセンターで街頭キャンペーンを実施し、交通事故の防止を呼びかけました。



▲交通安全宣言や交通パレードで事故防止を呼びかけた、総決起集会

男女共同参画社会づくり基礎講座が、11月22日に交流センターで市民約50人が参加して行われ「地域を造

健康福祉部関係

福祉課

臨時福祉給付金及び障害・遺族年金受給者向け給付金は、11月10日現在、それぞれ3329人に対し998万7千円、253人に対し759万円を支給しました。

児童虐待防止月間及びDV防止推進月間のキャンペーンを、11月1日に鷹巣地区のショッピングセンター2か所で行いました。

高齢福祉課

敬老式が、9月6日から18日まで市内10か所で行われ、対象者8331人のうち、1997人が参加し、地区婦人会や自治会、小学校、保育園等の協力により、和やかに長寿を祝いました。

ねりんピック秋田2017北秋田市健康マージャン交流大会りハール大会が、10月2日に鷹巣体育館で行われ、県内10市町から141名が参加し、成績上位20人が来年の本

総合政策課

移住定住イベント「TURN S カフェ in きたあきた」が、9月18日に東京都内で行われ、首都圏在住者約20人の参加のもと、本市に移住した方々が、移住のきっかけや市の魅力と暮らしの実情を紹介したほか、来場者から取り組みに対する様々な意見が出されました。

第30回記念森吉会総会が、9月19日に東京都内で行われ、約160人が参加し、30年にわたる活動を称え、さらなる飛躍を誓い合いました。また、第29回東京鷹巣会総会が、10月9日に東京都内で行われ、約160人が参加し、翌年の30周年の話題とともに大いに盛り上がりました。

行政評価委員会が、9月30日、10月11日、11月2日に行われ、本年度予定していた8事業の評価を終えました。公共交通空白地区の解消を図るため、合川地区の羽根山・羽立集落に市民病院南線の一部区域を編入し、市民病院西線として平成29年9月30日までデマンド型乗合タクシーの実証運行を開始しました。

内陸線再生支援室

第16回あきた南北ジュニア強化サッカー大会が、9月11日に鷹巣陸上競技場で行われ、12チーム約200人の選手が参加し、熱戦が展開されました。

大会の県代表選手に推薦されました。地域づくり市民のつどいが、10月25日に市民ふれあいプラザで行われ、7月に市内9か所で行ったワークショップから見えてきた地域の課題や地域で取り組んでいること等を情報共有するとともに、さらなる地域づくりの輪を広げました。

医療健康課

心の健康づくり事業は、9月14日に内陸線を利用した「心の絆号」に33人が参加し、車内でミュージックケアによる交流学習会が行いました。また、11月14日には、心のふれあい相談員養成講座をフォローアップ研修と兼ねて行いました。

健康増進事業は、10月6日に今年度2回目となる市民ウォークを四季美館周辺で行い、83人が参加しました。



▲ウォーキングで心地よい汗を流して、健康増進を図った市民ウォーク

5年目を迎えた「田んぼアート」は、内陸線の名物となり、車窓からの眺望を目的とした乗客も増えていきます。10月2日には、前田、阿仁合両小学校の児童や秋田大学生による稲刈り体験と合わせ、平里、小淵両自治会の皆さんによる稲刈り作業が行われました。

「阿仁合駅開設80周年記念式典」に併せて「阿仁のごつつおまつり」が、10月30日に阿仁合駅前で行われ、延べ1400人ほどの来場者が、旧商家の宮越邸や湊商店の内蔵公開をはじめ多彩なイベントを楽しみました。



▲くす玉開披で節目を祝った、阿仁合駅開設80周年記念式典

財務部関係

財政課

平成28年8月1日から10月31日までの工事等発注状況(500万円以上)は44件、契約額は8億7909万3千円です。

食育推進事業は、10月12日に「郷土食の伝承から食文化の継承へ」をテーマに食育講演会が行われ、156人が参加しました。また、むし歯のない5歳児の表彰と75歳以上のよい歯の認定式も併せて行いました。成人検診事業は、10月23日、29日に「ホリデー検診」や特定健診及びがん検診を実施しました。健診推進キャンペーンとして電話による受診勧奨などを行い、普及啓発に努めました。

第2回北秋田市民病院運営連絡協議会が、11月14日に行われ、市民からの要望等への対応や指定管理内容の改善に伴う検討事項の協議のほか、上期の収支状況等が報告されました。

診療所

8月から10月までの市立3診療所の外来患者数は次のとおりです。

阿仁診療所は、内科2265人で前年同期比159人の減、外科2686人で同139人の減、歯科989人で同39人の増です。合川診療所は2406人で、前年同期比453人の減です。米内沢診療所は、内科3755人で前年同期比1211人の減、小児科415人で同14人の減、整形外科905人で同27人の減、脳血管外科238人で同4人の減、心臓血管外科31人で同5人の減です。